

知っ得！かしこい消費者

【編集・発行】台東区区民部 暮らしの相談課 消費者担当

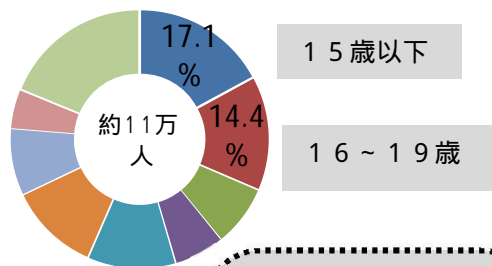
〒110-8615 台東区東上野4-5-6 03-5246-1144

身近なところにひそむ危険 知っていますか？

自転車

自転車はとても便利で身近な乗り物ですが、事故も多発しています。「平成26年中の交通事故発生状況」によれば、2014年の自転車乗用中の死傷者は約11万人で、そのうち64%は自転車に乗っている人に原因があり、そのうち、20歳未満が約3分の1を占めています。また、自分がけがをしたりするだけでなく、歩行者に被害を与えて、高額な賠償金を払わなければならない事例も増えています。

自転車乗用中の年齢別死傷者数



ルールを守ろう！

歩行者の通行妨害の禁止

歩道通行の禁止

右側通行の禁止

二人乗りの禁止

2台並んで走行禁止

夜間・無灯火の禁止

片手運転の禁止

信号無視



「ながらスマホ」はやめよう！

「みんながやっているから」「ちょっとだけ」という軽い気持ちでも、自分がけがをしたり、他の人にけがをさせた時には、責任は自分にあります。



賠償額	事故の概要
9521万円	男子小学生(11歳)が夜間自転車で走行中、歩行中の女性と正面衝突。女性は意識が戻らない状態になった。
9266万円	男子高校生が昼間車道を斜めに横断し、対向車線を自転車で直進してきた男性と衝突。男性に重大な障害が残った。

電子レンジ



便利な道具にも、危険がひそむことがあります

電子レンジで牛乳を温めた。沸騰して来たので扉を開けてカップを出そうとしたら、突然牛乳が飛び散った。

電子レンジでコーンスープを温めてすぐにカップを取り出した。突然中身がカップからふき出して、顔にやけどをした。



温めた液体が突然沸騰して中身が飛び出すような状態になること**突沸(とっぷつ)**と言います。

アドバイス

電子レンジで飲み物などを温めるときは、**温めすぎないように**しましょう。

電子レンジで自動のあたため加熱(「あたためボタン」)などを使って飲み物を温めると、温まりすぎて突沸(とっぷつ)することがあるので、注意しましょう。

電子レンジで温めすぎてしまった場合には「**容器をすぐに取り出さない**」「**扉をあけない**」で1~2分待ちましょう。

あわてて取り出そうとすると取り出した時の振動で突沸(とっぷつ)がおきて中の飲み物が飛び散ることがあるので気を付けてね!



スマートフォン



スマートフォンを持っている人もいると思いますが、「充電中に充電端子とスマホがとけた。」「本体が熱くなり、低温やけどになった」というような事故があります。寝ている間に充電する人も多いと思いますが、大きな事故になる危険性もあります。注意点を守って、安全に使いましょう。

スマートフォンを付属のUSBケーブルでパソコンとつないで充電していたら、夜中にこげくさいにおいに気がついた。

充電中のスマートフォンをそばに置いて寝ていたところ、腕の下に入り込んでヒリヒリした。医師から「低温やけど」と言われた。

アドバイス

低温やけど:体温より少し高めの温度でも長時間ふれるとやけどになる事があります

スマートフォンの充電端子に鉛筆の芯などの異物や汗や飲み物などの液体が付いたまま充電すると、発熱したり、燃焼したりすることがあるので、注意しましょう。